

つくば市民白書 2012 実行委員会 第 17 回会合議案

日時：2011 年 12 月 24 日(土)10:00-12:00

場所：市民活動センター

議題：

- (1) 報告(経過、その他)
- (2) 協議
- (3) その他
- (4) 第 5 回編集委員会

(1) 報告

①経過

10 月 15 日(土) 第 16 回実行委員会(第 4 回編集委員会)

12 月 4 日(日)中間報告会

②中間報告会

12 月 4 日(日)13:30-16:30、7 名参加。

(2) 協議

実行委員会としては特になし。

(3) 第 5 回編集委員会

①執筆進行状況

別紙

②原稿審査の体制

章	主査	副査
1	野口	亀山
2	亀山	原田
3	横井	寺門
4	寺門	横井
5	河村	野口
6	矢澤	早川
7	原田	学研労協
8	早川	矢澤
9	学研労協	河村
10		

・各章担当編集委員が主査として校正、執筆者とのやりとりなどに責任を持つ。副査も原稿の校正などに協力する。

・編集委員長(山本)は、主・副査が著者と話し合っておおむね OK と判断された原稿について、最終チェックをする。しかし交渉中も適宜原稿に目を通す。

・最終レイアウトなどは、野崎が担当する。

・実務は事務局長(原田)が担当する。

(4) 次回第 18 回実行委員会、第 6 回編集委員会

1 月 14 日(土)、15 日(日) 21 日(土)22 日(日) 28 日(土)29 日(日)

2012 年 1 月	2 月	3 月	4 月
<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 次稿完成、構成検討、追加原稿 ・頒布計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 次稿完成 ・出版シンポジウム準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終稿完成、印刷屋へ出稿 	<ul style="list-style-type: none"> ・完成 ・記念シンポジウム ・頒布開始

つくば市民白書 2012 実行委員会 第 16 回会合まとめ

日時：2011 年 10 月 15 日(土)10:00-12:00
場所：市民活動センター
出席者：河村、山本、寺門、緒方、矢澤、横井、原田
議題：
(1) 報告(経過、その他)
(2) 協議
(3) その他
(4) 第 4 回編集委員会

(1) 報告

9 月 24 日(土) 第 15 回実行委員会(第 3 回編集委員会)のあと、特に報告事項なし。

(2) 協議

① 中間発表会の計画

中間発表会は 12 月 4 日(日) 13:30-17:00、市民活動センターで開催することとした。
内容は全体報告、個別報告、議論だが、詳細は議論しなかった。

(3) 第 4 回編集委員会

① 執筆進行状況

目次案(2011. 10. 15)に従って依頼状況、新項目および項目の削除などを整理した。

(4) 次回第 17 回実行委員会、第 5 回編集委員会

12 月 24 日(土)10:00-12:00(つくば市民活動センター)に開催する。
(以上)

12.04 中間報告会のまとめ

(メーリングリストより、原田、山本)

(原田)

昨日 12 月 4 日(土)、白書 2012 中間報告会は出席者 7 名と少かったのですが、現在でている原稿を中心に時間をかけて意見交換を行い、白書 2012 の概要が浮かび上がってきたと思います。

(1) 原稿作成状況

12 月 4 日までに出された原稿は以下の通りです。(省略)

12 月 4 日の資料では総ページ数は 183 ページ(前回 140 ページ)ですが、今後増減があるはず
です。

(2) 中間報告会の感想

綿密な考察を行った論文が多く、現在のつくば市政の(つまりつくば市民の)課題を明確に描き出す白書となりそうな感触がありました。

(3) 主査副査体制

編集委員会では各章の原稿のチェックと編集を行うために主査副査体制を取ることにしました。

章	主査	副査
1	野口	亀山
2	亀山	原田
3	横井	寺門
4	寺門	横井
5	河村	野口
6	矢澤	早川
7	原田	学研労協

- 8 早川 矢澤
9 学研労協 河村
10 (未定) (未定)

また野崎さんに編集委員会に加わってもらい、最終編集を手伝ってもらうことになりました。

(4) 予定

12月15日(木) 第1稿締め切り

12月24日(土) 10:00-12:00 第17回編集委員会、(第5回編集委員会)

2012年

1月 第1次稿完成、構成検討、追加原稿、頒布計画作成

2月 第2次稿完成、出版シンポジウム準備

3月 最終稿完成、印刷屋へ出稿

4月 完成、記念シンポジウム、頒布開始

(山本)

下記、編集委員会における主査、副査体制などに関して、補足をします。

1. この体制は、08白書の時に做ったものです。これから、原稿が届くようになると、執筆者とのやりとりを経て順次完成原稿に仕上げていくことになります。編集委員が複数の目で原稿を読ませていただき、的確なコメントなどでよりよい原稿に仕上げていくために、前回に引き続き、主、副査体制をとることにしたものです。

2. なお、昨日欠席された各章担当編集委員の方がおられますが、副査としていずれの章を担当していただくかについて、事前了解を得ずに、一応の決めを行いました。特に事情があり、他の章の副査をご希望される場合は委員同士で、または、山本・原田・河村のいずれかにお申し出下さい。可能な限り調整いたします。

3. 原稿の校正など編集作業については、各章担当編集委員の方々がそれぞれの章の提出原稿について、主査として校正や執筆者とのやりとりなどに責任を持ちますが、副査の方も原稿の校正などに共同して取り組んでいただきます。

4. 編集委員長山本の任務は、主・副査が著者とやりとりしておおむねOKと判断された原稿について、最終チェックをするというのが、建前です。しかし、時間の節約を考慮すると、主・副査が、執筆者に最後の問い合わせを行う直前の原稿に、山本も目を通し、執筆者へのコメントがあればメモを作り、それを含めて最終問い合わせを行う、というやり方がいいように思われます。

5. それでも、完成原稿になるまでには、さまざまな手直しなどが続きます。印刷屋さんが手を入れてくれるわけではなく、我々が原版となる版下を作成しますので、写真や図表の位置などの体裁を含めて、最後の原稿の調整を行うために、08白書で力を発揮された実行委員の野崎さんに、フリーの編集委員として入っていただきました。

来年の3月末に、印刷屋さんに完成原稿を出稿できることをひたすら願い、編集委員会の役割を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、まだ執筆が未確定の課題も残っています。コラム「よりよい市政へ、私の一言」の執筆者探しもこれからです。コラム執筆依頼文はできております。これらを含めて、編集委員の皆さんのご尽力を重ねてお願いいたします。以上

原稿入稿状況(2011. 12. 23 現在)

章-節	題名	予定	執筆者	稿
00-01	地方分権、地域主権とつくば		緒方章宏	2
1 市政と議会 (担当編集委員:野口修)				
01-01	自治基本条例		野口修	
01-03	行政組織に関する組織、運営問題		岡野	
01-04	つくば市の議会の問題	青木		
01-05	風車問題パート2(高裁判決から最高裁の棄却判決まで)		河村俊次	1
01-06	行政への市民参加とパブリックコメント制度の検証		野崎浩司	1
2 財政 (担当編集委員:亀山大二郎)				
02-01	つくば市の財政問題		亀山大二郎	1
3 医療と福祉 (担当編集委員:横井美喜代)				
03-01	国民健康保険税		永田尚人	1
03-02	障害児・障害者・虚弱高齢者の問題		渡辺隆生	1
03-03	学童保育・児童館	つくば市学童保育連絡協議会		
03-04	子育て支援	かるがもネット		
03-05	介護保険	室生氏		
03-06	市立病院	つくば市医師会		
03-07	新保育システム		山崎ひと子	
03-08	障害者自立支援		児玉正文	1
03-09	障害者自立支援	つくば自立生活センターほにやら		
03-10	地域福祉計画を読み込む		宮本次郎	1
4 教育と文化 (担当編集委員:寺門宏倫)				
04-01	小中学校から見たつくば市の教育問題		寺門宏倫	1
04-02	高等学校から見たつくば市の教育問題		岡野一男	
04-03	教育センターから見たつくば市の教育問題		穂積妙子	
04-04	特別支援学校から見たつくば市の教育問題		寺門宏倫	1
04-05	小中一貫教育と学校統廃合について		浅野洋子	
04-06	学校給食の大型化について	安全な学校給食を考える会		
04-07	文化行政公民館の地域交流センター化		横井美喜代	
04-08	男女共同参画社会		長田満江	
5 まちづくり (担当編集委員:河村俊次)				
05-01	TX 沿線開発		酒井泉	
05-02	高齢化・過疎化する地域の問題点		小川矩宏	1
05-03	自転車のまちとつくばの道路問題		矢作榮一	2
05-04	地域コミュニティ		野口修	
05-05	地域・広域防災対策とつくば行政		高松邦夫	2
05-06	歩いて発見地図づくり		江口肇	1
05-07	花と緑のまちづくりの取り組み		井口百合香	
05-08	高齢者と交通問題		宮本次郎	1
05-09	地域の文化活動とコミュニティ		新井孝蔵	1

6 環境 (担当編集委員:矢澤容子)				
	06-01	つくば環境スタイルと低炭素社会づくり		
	06-02	二酸化窒素測定運動		安田早苗
	06-03	環境行政		
	06-04	小中高における環境教育の取り組みー竹園高校環境カルタ (竹園高校)		
	06-05	一人一環境協力宣言 (我が家のエコ宣言)		宮澤伸一 1
	06-06	つくばエコライフ活動		宮澤伸一 1
	06-07	グリーンバンク制度の検証	未定	
	06-08	廃食用油リサイクルの可能性	未定	
	06-09	筑波山の環境保全		田中ひとみ
	06-10	アダプト・ア・パークのとりくみ		飛澤誠 2
7 産業 (担当編集委員:原田泰)				
	07-01	つくば市の産業		原田泰
	07-02	農と人をつなぐユートピアの取り組み		柳瀬敬 1
	07-03	オーガニックファーマーズヴィレッジのとりくみ		柴原新一郎
	07-04	商業	つくば市商工会、青年会議所	
	07-05	農業	JA つくば市谷田部	
	07-06	産業振興		
8 観光 (担当編集委員:早川公)				
	08-01	つくば市観光の現状と課題		早川公 1
	08-02	商店街の活性化と観光の関わりー北条商店街の取り組みから		坂入英幸
	08-03	自転車(サイクリスト)と観光		有野真由美 1
	08-04	グリーンツーリズムの可能性と諸課題ー体験農園の事例から		戸田なりたか
	08-05	PRの観点からみたつくば市観光の問題 1ー情報の発信と共有について		笹沼誠 1
	08-06	PRの観点からみたつくば市観光の問題 2ー観光客は何を目標でにつくばに来るか		野末たく二 1
9 科学技術と平和 (担当編集委員:学研労協に依頼予定)				
	09-01	科学技術都市としての環境整備とまちづくり		学研労協
	09-02	ロボットの町つくばと産官学連携		学研労協
	09-03	平和問題に対する市民活動とつくば市の平和事業	伊藤清子	
	09-04	谷田部飛行場	根崎	
10 放射能問題(担当者未定)				
	10-01	放射線に対する市民の運動と行政対応		田中サトエ
	10-02	つくば市の学校敷地内の放射能汚染		塚田良夫
	10-03	学校給食の放射線対策	市民ネット	
	10-04	タイトル不明		小張
	10-05	電力自由化で自治体の電気代を節約しよう		金子和雄 1
コラム よりよい市政へ 私のひと言				
	11-01	地域における生活サポート活動		田口孝
	11-02	エコドライブ実践		山本千秋

原稿提出状況(数字は版) 2011.12.23

00-01	2		04-01	1		06-01			08-01	1
			04-02			06-02			08-02	
01-01	1		04-03			06-03			08-03	1
01-02			04-04			06-04			08-04	
01-03			04-05	1		06-05	1		08-05	1
01-04			04-06			06-06	1		08-06	1
01-05	1		04-07			06-07				
			04-08			06-08			09-01	
02-01	1					06-09			09-02	
			05-01			06-10	2		09-03	
03-01	1		05-02	1					09-04	
03-02	1		05-03	2		07-01				
03-03			05-04			07-02	1		10-01	
03-04			05-05	1		07-03			10-02	
03-05			05-06	1		07-04			10-03	
03-06			05-07			07-05			10-04	
03-07			05-08	1		07-06			10-05	1
03-08	1		05-09	1						
03-09										
03-10										

各章の論文数

章	総数	提出	未提出
0	1	1	-
01	5	2	3
02	1	1	-
03	10	3	7
04	8	2	6
05	9	6	3
06	10	3	7
07	6	1	5
08	6	4	2
09	4	0	4
10	5	1	4
合計	65	24	41